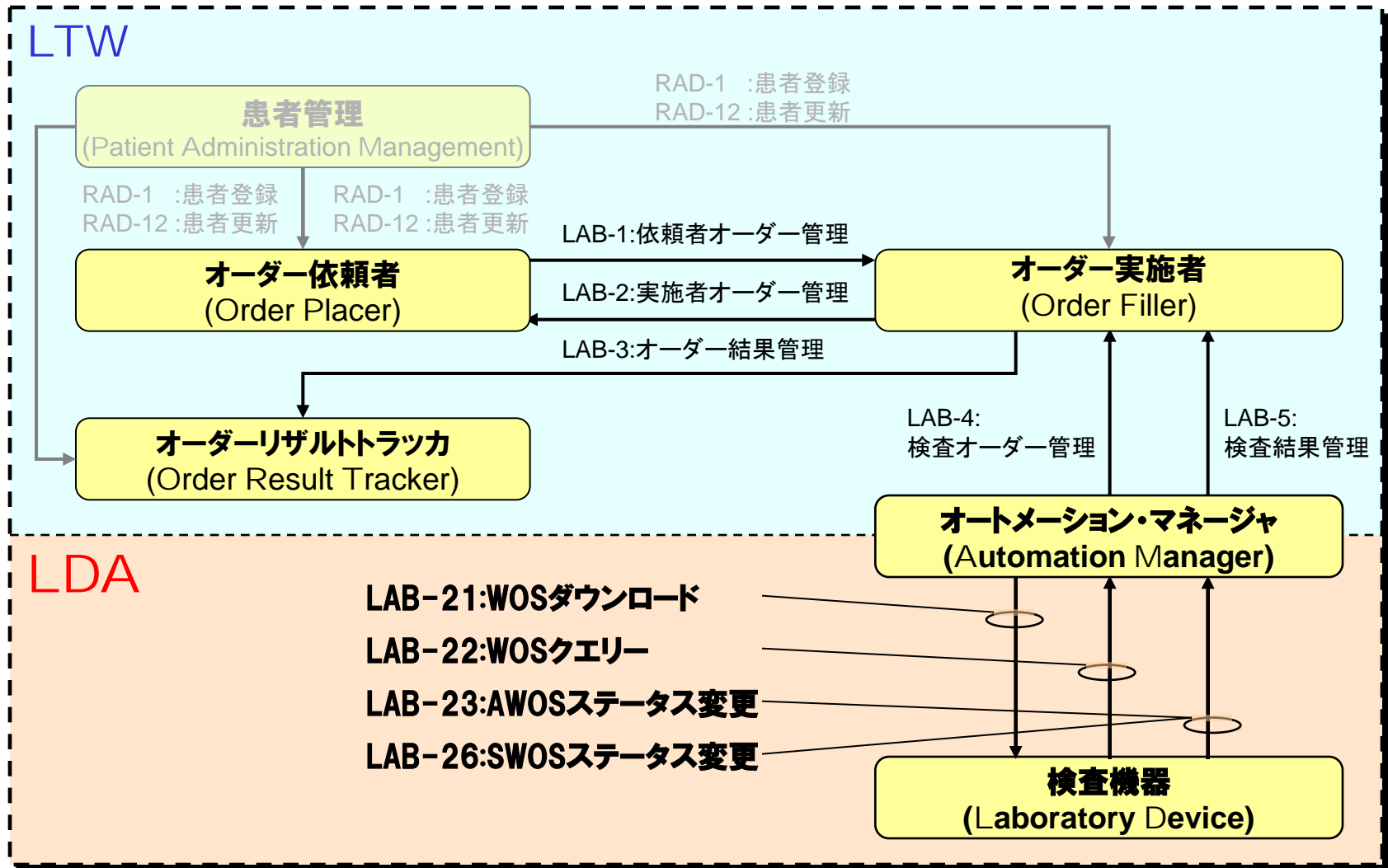


IHEベンダーワークショップ
2010/05/27

LDA
(Laboratory Device Automation)
について

日本IHE協会接続検証委員会

1 LDAの位置付け



2 LDAのアクター

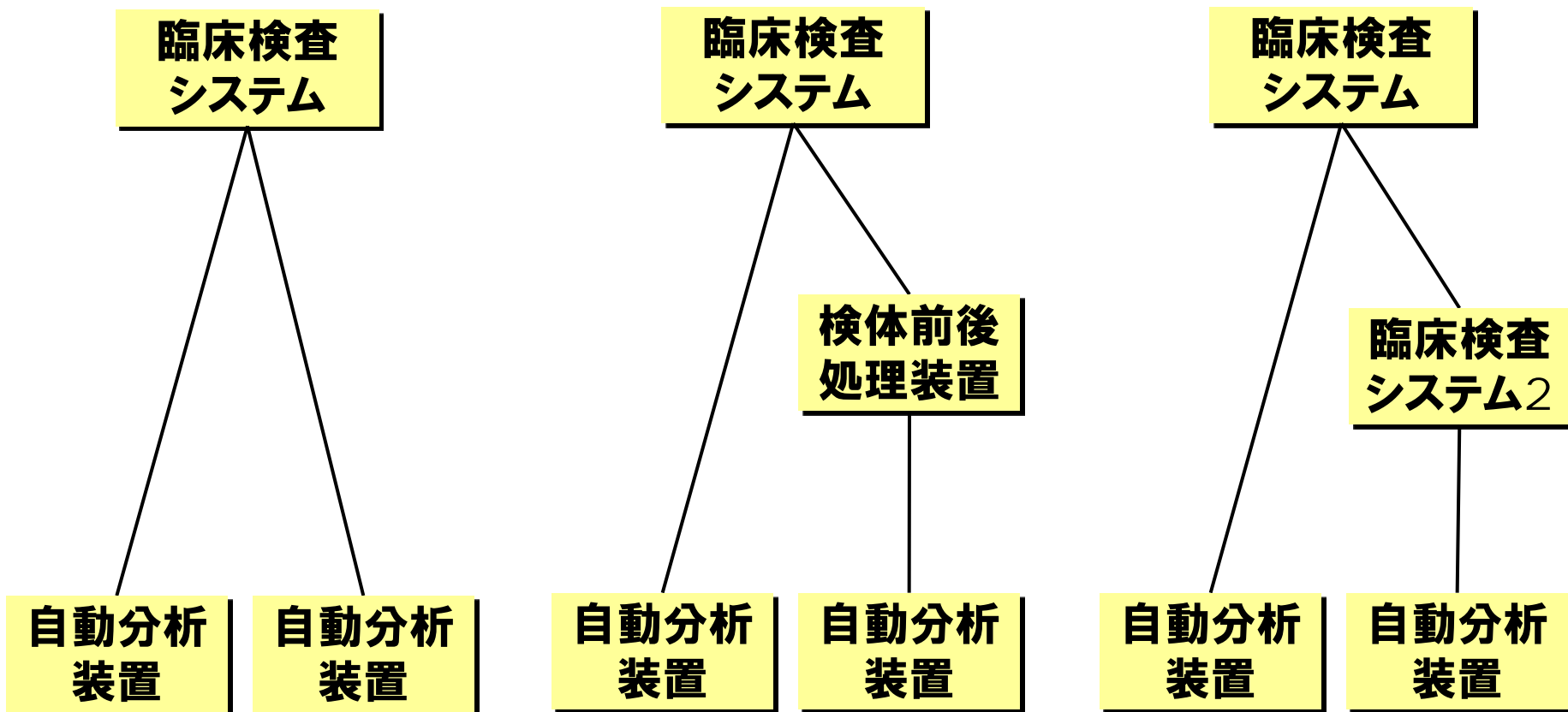
オートメーションマネージャ(Automation Manager)

- ・臨床検査室の検査機器(Laboratory Device)を管理するシステム
(ex.臨床検査システム)か、その一部のコンポーネント
- ・(AM)は(OF)から検査オーダー(Work Orders)を受け付け、その情報を(LD)単位の(Work Order Step)に分解し(LD)に処理を依頼する
- ・(LD)からの処理結果を技術的に検証し(OF)返信する

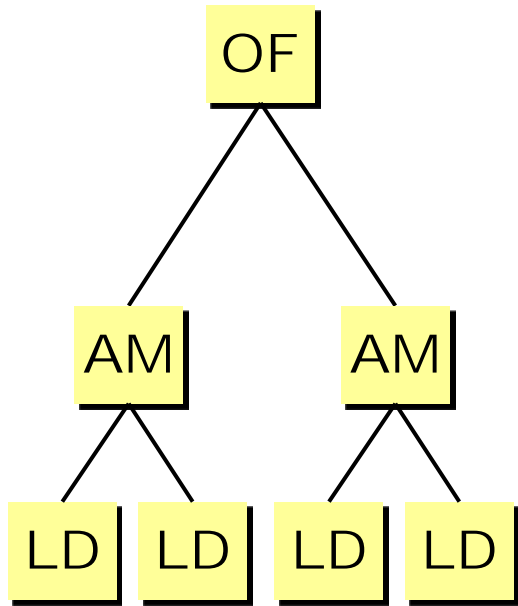
検査機器(Laboratory Device)

- ・臨床検査室で使用される分析装置(Analyzer)、分析前/後処理装置、搬送装置(Pre/Post-Processor)などの総称
- ・(AM)から受け付けた(WOS)の内容に従って検体を分析、処理する
- ・処理した結果を(AM)に返信する

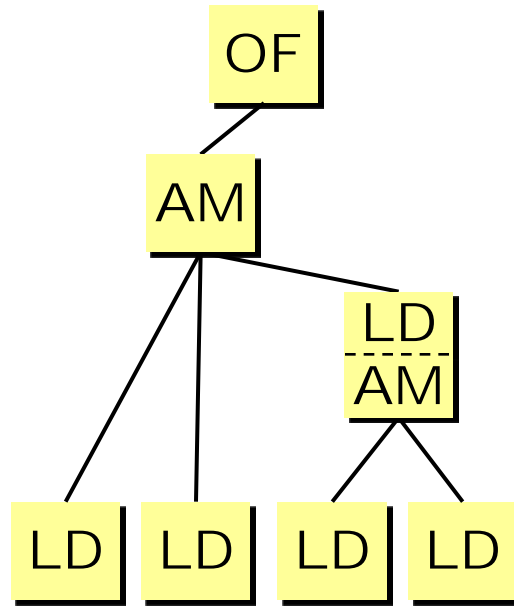
3 検査室での機器構成



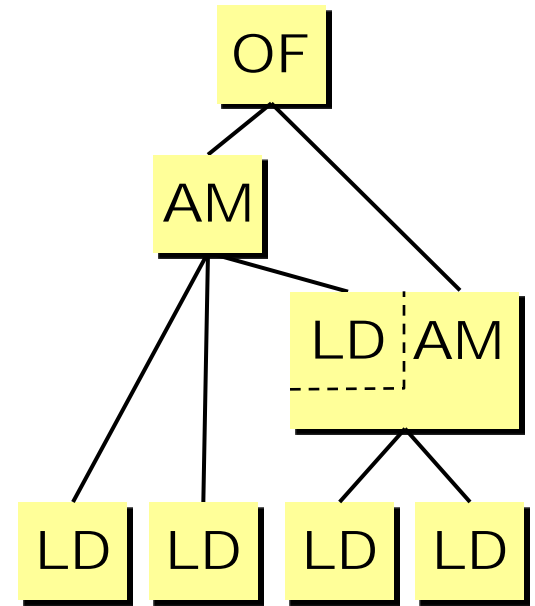
4 アクター構成



One level of LAS

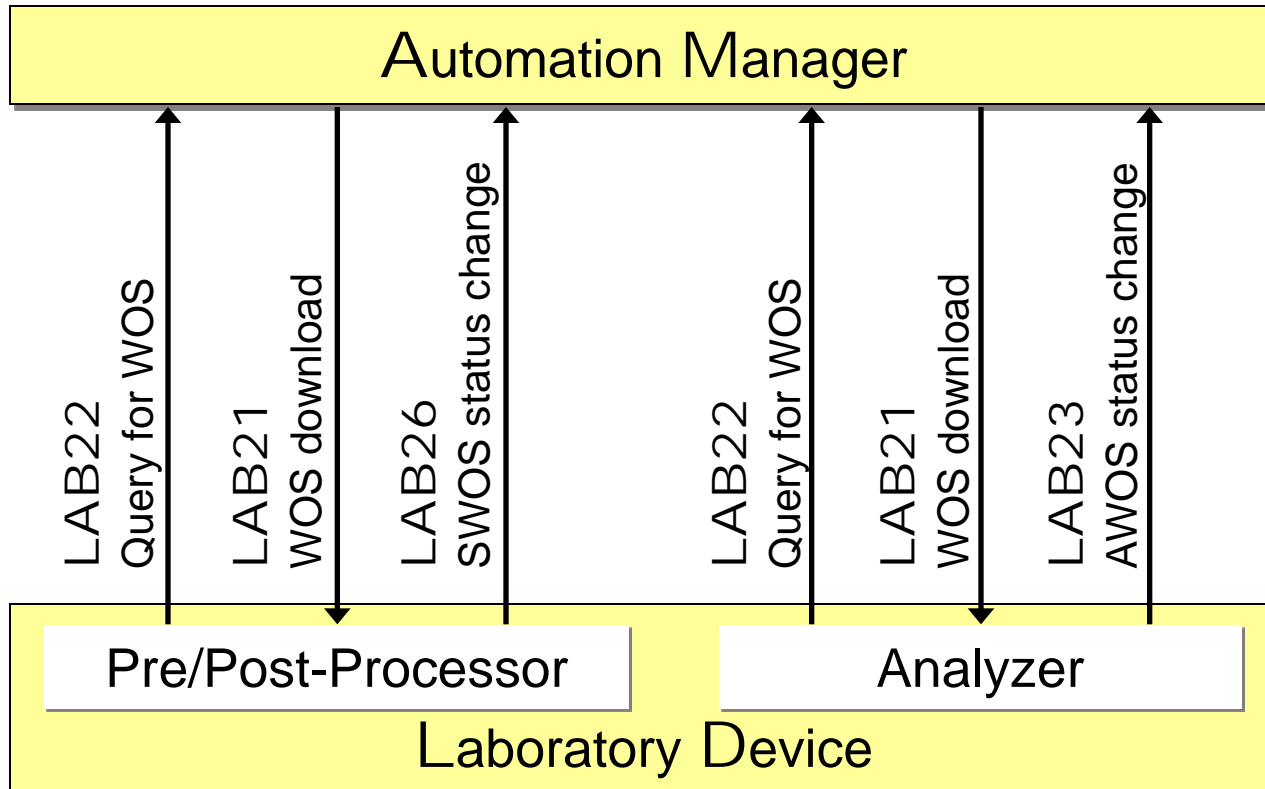


Two level of LAS
and single path



Two level of LAS
and multi-path

5 LDAワークフロー



WOS

(Work Order Steps)

AMからLDへ送信される実施オーダ、分析装置、分析前後処理装置毎、実施プロセス毎に存在する

AWOS

(Analytical Work Order Step)

分析装置により、検体に対して行われるステップオーダ

SWOS

(Specimen Work Order Step)

分析装置以外の、分析前後処理装置により、検体に対して行われるステップオーダ

6 アクターとトランザクション

Actors		Transactions	Optionality
Automation Manager		LAB-21 : WOS Download	R
		LAB-22 : WOS Query	R
		LAB-23 : AWOS Status Change	R
		LAB-26 : SWOS Status Change	O
Laboratory Device	自動分析装置 Analyzer	LAB-21 : WOS Download	O
		LAB-22 : WOS Query	O
		LAB-23 : AWOS Status Change	R
	検体前/後処理装置 Pre/Post-Processor	LAB-21 : WOS Download	O
		LAB-22 : WOS Query	O
		LAB-26 : SWOS Status Change	R

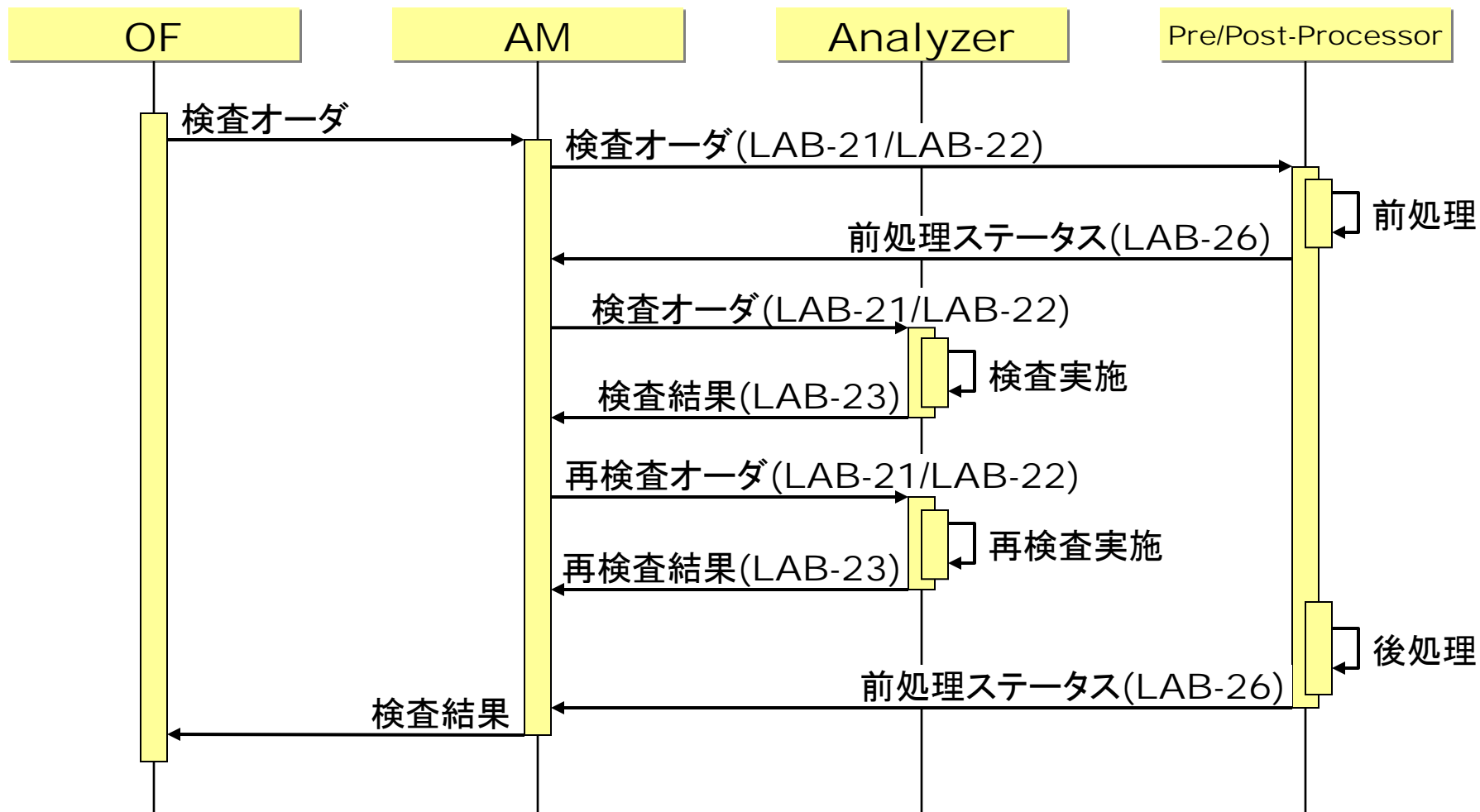
Optionality → R: Required transactions, O: optional

7 テストシナリオ(予定)

シナリオNo	タイトル	概略
1	通常の検体検査の実施	OF → AM : 検査オーダー AM → LD : 検査オーダー ※1 LD → AM : 検査結果
2	緊急の検体検査の実施	OF → AM : 検査オーダー AM → LD : 検査オーダー ※1 LD → AM : 緊急検査結果
3	再検の検体検査の実施	— : シナリオNo.1 or No.2 AM → LD : 再検検査オーダー LD → AM : 再検検査結果
4	通常の精度管理検査の実施	LD → AM : 精度管理検査結果

※1 AM → LDのオーダーはDownload/Query modeいずれかを可能とする

8 基本検査フロー



9 使用コード(予定)

1. MEDIS**臨床検査マスタ**を使用予定
2. **コード体系はJLAC10**
3. **名称に「画面表示名称」「帳票印字名称」「IT名称」の3種類あり。**
電文上は「IT名称」をセットする必要がある。

10 LDA 仕様書

GMSIH, HL7 France H[†], HL7 Germany, IHE-J, JAHIS, SFIL, IHE Italy
Integrating the Healthcare Enterprise

IHE Laboratory Technical Framework
Supplement 2005-2006

10

Laboratory Device Automation (LDA) Integration Profile

October 10, 2005

Draft For Trial Implementation

Copyright © 2005: GMSIH / HL7 France H[†] / HL7 Germany / IHE-J / JAHIS / SFIL / IHE Italy

原文は

<http://www.ihe-europe.org/>
から入手することができます。

日本語訳についてはIHE-Jに掲載しておりますが、
疑念が生じたら原書を参照願います。

<http://www.ihe-j.org>



GMSIH, HL7 France H[†], HL7 Germany, IHE-J, JAHIS, SFIL, IHE Italy
医療連携のための情報統合化プロジェクト
(Integrating the Healthcare Enterprise)

IHE臨床検査テクニカルフレームワーク
サプリメント 2005-2006

10

臨床検査・分析装置 (LDA) (Laboratory Device Automation) 統合プロファイル (Integration Profile)

2005年10月10日

トライアル・インプリメンテーション用ドラフト版

本書は、前回のパブリックコメント版(2005年7月15日付)の和訳を改訂すべく、
IHE-ILM/検査WGが IHE_ILM_TF_Supplement_LDA_TL_20051009.doc を 2006年8月
に翻訳したものである。

20

Copyright © 2005: GMSIH / HL7 France H[†] / HL7 Germany / IHE-J / JAHIS / SFIL / IHE Italy

最後に

AM (Automation Manager),
LD (Laboratory Device)
の参加を是非お願いします。

2009年度の実績

(AM) 臨床検査市システム	2社
(LD) 自動分析装置	2社



ご清聴ありがとうございました。